

ながさき女性活躍アクティブプラン事業【長崎県】

地域の実情と課題

- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定した事業所数は34社に留まっている。(R2.12.31時点)
- 民間企業における女性管理職(係長級以上)の割合は、R2年度目標の30%に対しR2年度調査では30.6%と、目標を達成している。
- 女性の活躍を一層推進するため、行動計画の策定と実行を通じた働きやすい職場環境づくりや、指導的地位に占める女性を増やすための女性人材の育成等が課題。

事業の特徴

- 事業の一部を経済団体に委託することで、他の経済団体や企業等とのより深い連携を図った。
- パパ検定動画及びパパ検定シートを他事業のイベントでも活用するなど、事業間の連携を行った。

事業の効果

- ① ミドルマネジメント講座の受講者の約9割が「管理職になることに前向きになった」と回答。管理職への登用促進に向けた女性社員の意識改革が図られた。
- ② イクボス養成セミナーの参加者の約7割が「経営戦略としてイクボスは重要」と回答。管理職層の意識改革が図られた。
- ③ パパ検定動画及びパパ検定シートを、令和元年度に制作したイクボスチェックシート等とともに広報展開し、各市町や企業等でのセミナーで活用した結果、SNSで話題となり、多くのメディアで取り上げられた。また、大学生向けのキャリア・ライフデザインセミナーでは、受講者のほとんどが「パートナー同士が理解し合い、家事・育児をシェアするなど協力した方が良い」と考えており、両立に向けた家庭内役割分担の促進が期待される。

目的・目標

- ① 女性社員のキャリア形成等に必要な意識の向上とスキルアップのためのミドルマネジメント講座の受講者数
【目標:90人 実績:72人】
- ② 企業の管理職が、イクボスの必要性を理解し、イクボス宣言を推奨するイクボス養成セミナーの受講者数
【目標:50人 実績:21人】
- ③ イクメン啓発動画コンテンツの制作数(本)
【目標:1本 実績:1本】

連携団体

「ながさき女性活躍推進会議」

長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県経営者協会、長崎経済同友会、長崎都市経営戦略推進会議、大学、企業等

今後の課題

- ① 中小企業等にとっては、複数日の研修への社員派遣が困難な場合があるため、より効率的な事業運営が求められる。
- ② 経営者・管理職層が主体的に女性活躍推進に取り組むことが必要であるため、市町と連携した事業運営が必要である。
- ③ 男性の家事・育児への参画を促進するため、市町・関係団体・企業等と連携して、制作した各種ツールを活用しながら県下全域での気運を高めていく必要がある。

